

# 大学入試の基礎知識 vol.21 【定員充足率】2024.7.1

志望校・志望学部を検討するのに数値を参考にすることが多いと思います。代表的なのが入試の難易度を示す偏差値。しかし、偏差値だけで決めると、入学後にミスマッチにより、面白くない学生生活を過ごすことになりかねません。2回目の今回は定員に対して、どれくらいの学生が在籍しているかという数値です。

## 定員充足率

**学生数÷収容定員**

「定員割れ」という言葉を耳にすることがあるかもしれません。定員とは何人の学生を受け入れることができるかという数値。学生数が、それを下回っているのが定員割れ。つまり、大学に空席があるということです。

定員割れは、人気がないからだと言われることもあります。実は人気がないという言葉では分かりにくい深刻な問題があります。

## 定員割れをすると・・・

定員割れをすると、前回ご紹介した「教員一人当たりの学生数」は改善します。しかし、大学では先生から指導を受けるのと同様に多様な学生との交流の中で学ぶことも多くあります。極端に学生数が少ないと、そういった機会に恵まれないという状況になってしまいかねません。また私立大学では学生数が収入に直結します。お金がないと優秀な先生も来てくれませんし、設備や研究機器も更新できません。

## 定員超過もまた問題が・・・

少ないよりは多いほうがマシとも言えます。経営側にとっては収入も増えますからね。しかし定員充足率が 200%にもなると、適正な教育にふさわしい環境ではありません。教室に学生がぎゅうぎゅうに押し込まれているイメージですね。先生から指導を受ける濃度は薄くなりますし、施設や設備を使いたくても使えなくなるかもしれません。

## 定員割れや定員超過にはペナルティが・・・

私立大学では学生数に応じて補助金を受け取っています。大学に過剰に学生を取らず、適正な学生数を確保するのを促すためです。ちょっと前に「入学定員の厳格化」といって大規模な大学では募集人数に対して 1.1 倍を超えて入学者があると補助金を交付しないというような措置が取られていました。それが 2023 年春から入学者ではなく、4 学年の定員に対して学生がどれくらい在籍するのによって判断するという緩和的な措置に変更され、入試が易化したと言われています。

ちなみに 2023 年度、全国の私立大学の約 53%、私立短期大学については 90%以上が定員割れをしています。募集を停止する大学も出ていて、しっかりと見極めをする必要があります。



今回の記事は主にこの書籍からデータを収集しました。

定員充足率の例

同志社大学	102.8%
関西学院大学	106.4%
立命館大学	106.5%
関西大学	105.8%
近畿大学	105.1%
龍谷大学	97.7%
甲南大学	114.0%
京都産業大学	102.8%



今、未来につながる学力を！  
**個別指導専門塾**  
**未来アカデミー**

590-0953 堺市堺区甲斐町東2-1-6 未来アカデミービル 3F・4F  
TEL:072-232-0567 定休日/日曜  
受付時間/平日11:00~22:00 土曜9:00~19:00

